

事例紹介

『プレコートボルト』



Before



After
大幅な工数削減
作業性UP



① 問題点

振動部のボルトのゆるみ止めに、液体状のロック剤を使用しているが、工数がかかり作業自体も非常に面倒である。また塗り忘れや、作業者による塗りムラや塗り忘れが問題になっている。

② 解決策

ゆるみ止め用のロック剤とボルトが一体になったプレコートボルトをご提案。

③ 効果

作業効率上がり、工数も削減することが可能になった。塗り忘れや作業者による塗りムラといった問題も同時に解決することができた。段取り時間も縮小できた。

④ 備考

在庫管理という面でも、利点があった。今まではロック剤とボルトをそれぞれ別々に保管していたが、プレコートボルトでは一括して管理できるので管理の手間も減らすことができた。